

2016 年度自然環境論コース修士論文発表会

2017 年 2 月 15 日 (水)

発達科学部大会議室

9:00 開会の挨拶

【地球環境】

9:05 ベーリング海における最終氷期の底生有孔虫群集解析

9:30 水と花崗岩の反応実験における元素挙動と風化過程の検討

9:55 バングラデシュの地下水に関わる還元的条件における

ヒ素、鉄、マンガンの溶出に関する実験的研究

10:20~10:30 休憩

【物質環境】

10:30 振動分光法を用いた低分子量ポリヒドロキシブタン酸の結晶構造及び紫外線分解に関する研究

10:55 振動分光法を用いたポリエチレン-ポリ酢酸ビニル共重合体の熱および紫外線劣化に関する研究

11:20 テラヘルツ分光法を用いたポリ (ε-カプロラクトン) の結晶構造と分子間相互作用の解明

11:45 糖鎖間の距離を制御した DNA 構造体の設計と合成およびその糖鎖レセプターとの結合能の評価

12:10 糖鎖修飾 DNA ライブラリの拡張

12:35~13:20 昼休憩

【生物環境】

13:20 クラミドモナス藻発現ベクター-pSI103 による *Botryococcus braunii* の遺伝子組み換え体作成の試み

13:45 *Botryococcus braunii* 由来の rbcS プロモーターを用いた発現ベクターの構築、及び遺伝子導入の試み

14:10 マヤサンオサムシの地理的変異と初期種分化

14:35 環境 DNA 分析手法を用いたオオサンショウウオの生息適地モデルの作成及び評価

15:00 環境 DNA 法を用いた水生植物群の広域分布調査

15:25~15:35 休憩

15:35 繁殖干渉下の在来近縁植物 2 品種の共存機構：ツユクサ・ケツユクサ系を用いて

16:00 都市化による機能群多様性の減少が植物-送粉者ネットワークに及ぼす影響

【環境物理】

- 16:25 大気中 CO₂ 濃度経年変化に対するフラックスの温度応答とフィードバックの効果
-炭素循環ボックスモデルによる研究-
- 16:50 宇宙ガンマ線精密観測計画 GRAINE : 2015 年豪州気球実験に搭載した
エマルジョン望遠鏡の膨潤処理およびデータ解析
- 17:15 時間分解型エマルジョン検出器に関する研究～加速器実験への導入及び次世代モデルの開発～
- 17:40 閉会の挨拶